

嬉望

第1号
平成28年4月27日
兵庫教育大学
教職大学院
学校経営コース
大学院生編集部

「嬉望」は、本学加東キャンパスが嬉野台地区にあることと、「希望」とをかけた造語です。



一八年度、始動!

ご挨拶



学校経営コース長

浅野 良一

拝啓。ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。私は、学校経営コース長の浅野良一と申します。

さて新年度に入り、学校経営コースは一四名(昼間一三名・夜間一名)の新入生を迎えました。学生はすべて現職教員で、在学生と合わせて院生二八名となります。また、

院生は近畿地方からだけではなく、中部、中国、九州から来ていただいています。入学早々に、オリエンテーションを行いました。一年生の諸君は意欲をみなぎらせており、頼もしい限りです。また二年生は、秋口に実施する学校や教育委員会での実習(インターンシップ)に準備に余念がありません。

派遣いただいた県政令市教育委員会や学校の皆さまの期待に添うよう、教員・スタッフ一同全力で取り組みますので、今後とも変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。

今年度も、月一回の予定で、学生たちの筆による「学校経営コース通信『嬉望』」を発刊いたします。教職大学院での学びの一端をご覧いただければと存じます。

敬具

修了生の進路等

(教職大学院学校経営コース)

下表は、過去二年間の学校経営コース修了生の進路です。改善プランに基づいた現任校への成果還元のみならず、別の学校や教育行政機関において、本学での学びを活かした取組が展開されることと期待されます。

それぞれの任地での諸先輩方のご活躍を祈念しつつ、我々在校生もそれに続くべく、学びを深めて参ります。



●2015年度修了(22名)

	入学前	修了後1年目
1	小学校教諭	別の小学校【異動】
2	小学校教頭	市教育委員会【異動】
3	小学校教諭	別の小学校【異動】
4	小学校教諭	現任校
5	小学校教諭	県教育委員会【異動】
6	小学校教諭	現任校
7	中学校教諭	別の中学校【異動】
8	中学校教諭	県教育委員会【異動】
9	中学校教諭	市教育委員会【異動】
10	中学校教諭	現任校
11	中学校教頭	市教育委員会【異動】
12	高等学校主幹教諭	現任校
13	高等学校主幹教諭	現任校
14	高等学校主幹教諭	現任校
15	高等学校主幹教諭	現任校
16	高等学校教諭	県教育委員会【異動】
17	高等学校教諭	現任校
18	高等学校教諭	現任校
19	県教育委員会	県教育委員会
20	県教育委員会	高等学校【異動】
21	市教育委員会	小学校【異動】
22	保育園園長	現任園

●2014年度修了(16名)

	入学前	修了後1年目(2015年4月)	修了後2年目(2015年4月)
1	県教育委員会	町教育委員会【異動・昇任】	同左
2	中学校教諭	別の中学校主幹教諭【異動・昇任】	中学校教頭【昇任】
3	高等学校主幹教諭	現任校	別の高等学校教頭【異動・昇任】
4	小学校教頭	県教育委員会【異動】	同左
5	高等学校教諭	現任校	大学教員に転出
6	中学校教諭	市教育委員会【異動】	同左
7	中学校教諭	別の中学校教諭【異動】	同左
8	小学校教諭	現任校	別の小学校教頭【異動・昇任】
9	小学校教諭	県教育委員会【異動】	同左
10	高等学校主幹教諭	現任校	別の高等学校教頭【異動・昇任】
11	高等学校主幹教諭	別の高等学校教頭【異動・昇任】	同左
12	中学校教諭	市教育委員会【異動】	同左
13	高等学校主幹教諭	別の高等学校主幹教諭【異動】	高等学校教頭【昇任】
14	特別支援学校教諭	現任校主幹教諭【昇任】	同左
15	中学校教頭	県教育委員会【異動・昇任】	同左
16	高等学校主幹教諭	現任校	別の高等学校教頭【異動・昇任】

2016年4月現在

抱負―新入生の決意表明

足立昭吾

(兵庫県立氷上特別支援学校)

本大学で学べることに喜びを感じております。このような貴重な学びの場を与えていただいたことに、心から感謝しております。「一期一会」の精神をもって、何事にも積極的に行うとともに、人の繋がりを大切にしながらネットワークを広げる機会としたいと思います。

この二年間の「学び」をとおして、人間の幅を広げていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



浦野建太

(山口県周南市立秋月小学校)

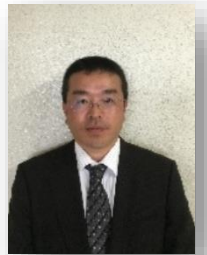
学校の離任式で、子どもたちに「人は何歳になっても学ぶことができる。そして学び続ける限り成長することができる。」という話をしました。この言葉に恥じぬようしっかりとがんばります。多くの方々の支えがあって、兵庫教育大学で学ぶチャンスを得たことができました。感謝の気持ちを忘れずにしっかりと学び、そして得たものを学校に還元することが私の役割であると捉えています。どうぞよろしく申し上げます。

大牧丈夫

(兵庫県加東市立三草小学校)

二年間という貴重な学びの時間と場を頂けましたことを、本当に感謝しております。

これまで、どうやったら目の前の子ども達に力をつけてあげられるのか、いいクラスを作れるのかということを考えてきました。さらにこれからは、一緒に働いている先生方にどうやったら力をつけてもらえるのか、どうやったらいい学校になるのかということについてじっくりと、そして積極的に学んでいきたいと思っています。よろしく申し上げます。



加藤 智史

(鳥取県大山町立大山小学校)

教職大学院での貴重な学びの場を与えて頂いたことに大変感謝しております。

ご指導くださる先生方はもちろんですが、全国各地からお集まりになられている様々な校種の先生方とのネットワークを大切にしながら、ここでしか学べないことを二年間、しっかりと学修し

たいと思います。そして、これまでお世話になった先生方や地域に恩返しができるように研鑽を積む所存です。先生方、共に学ぶ皆様、ご指導、ご鞭撻宜しくお願い致します。



木口雅也

(兵庫県猪名川町立猪名川中学校)

この度、兵庫教育大学で学校経営を学ぶ機会をいただきました。「子どもと十分向き合える」学校現場の環境を作っていける存在となるため、今までの経験で培ったものだけではなく、きちんとした理論を学び、教育に携わる者として考え方に一本の筋を通したいと思っています。未来の日本を作っていくのは教育です。その現場が活気にあふれ、子ども達に夢と将来への希望を持たせられる教育ができるよう努力していきたいと思っています。



黒岩 寛

(兵庫県立東播磨工業高等学校)

教員なのに勉強が嫌いな私に、大学院での高度な学びの場を与えて頂きこれからの希望と不安

で胸が一杯です。このチャンスを最大限に活かして、様々な先生方との交流を大切に、私自身の教員としての幅を広げて行きたいと思っています。この二年間の成果を必ず生徒・学校に還元できるように、学べることへの感謝の気持ちを忘れず一杯やっけて行く所存ですのでよろしく申し上げます。



竹中孝浩

(鳥取県立倉吉東高等学校)

離任式で「学校を離れるのは残念だが、自分の運命を受け入れて自分のおかれた環境で精いっぱい頑張ることが大切だ」と決意表明的な挨拶をして、生徒と別れてきました。しかし、新しい環境の中で多くの出会いや発見があり、今は新しい学びへの期待でいっぱいです。この二年間を通じて、大所高所から物事を考える力を磨き、人を動かす力を養い、猫背を直して、鳥取県民の期待に応えられる人材になりたいと思っています。



田中康夫

(山口県宇部市立東岐波中学校)

手が震えるほど久々に緊張した入学式での代表挨拶。これは、忘れがたい経験となりました。式での宣誓を具現化するために、兵庫教育大学教職大学院での二年間を次のように過ごし、修了後に学校現場等に還元し、役に立つ人材になれるようにしたいと思います。

ひ…人とともに学び合う
よ…世の中の動向を知る
う…受け身姿勢にならない
き…キャリアを人一倍積む
よ…欲を出して学ぶ
う…ウリ(自分の)をつくる
だ…第一人者から知と技を盗む
い…一日一日を無駄にしない
よろしく申し上げます。



塚本光矢

(兵庫県立伊丹高等学校)

「光陰矢の如し」。「嬉望」の場での貴重な学びと出会いの機会をいただいたことに心から感謝しております。二年間という貴重な時間を有意義に過ごしていきたいと思っております。「時」だけが進んで行くことを受動的に待つのではなく、「覚悟」を持ち、広い「視野」、「視点」で、様々なことを考え、未来の「希望」に向かい、時の流れに負けず、主体的に学び、進んでいきたいと思いま

す。皆さま、どうぞよろしくお願
い致します。



堂阪博文

(兵庫県立氷上高等学校)

二年間の貴重な機会をいただ
けたことに大変感謝をしており
ます。

年齢、出身、校種、経歴等が異
なる方との出会いを大事にし、自
らの見識を広めたいと思ってお
ります。また、専門性と実践的指
導力を高め、現場に還元できるも
のの一つでも多く持ち帰れるよ
う頑張りたいと思っております。
よろしくお願いたします。



廣岡克洋

(神戸市立平野中学校)

十年前に一年間、加治佐ゼミで
研究生としてミドルリーダーの
あり方を学ばせていただきました。
当時いらした先輩方の活発な
学びの様子を目のあたりにしつ
つ、加治佐先生に導いていただき
大いに触発されて現場に戻った
のがついこの間のことのように
す。「いいなあ」と感じた所にす
ぐ戻るリピーターなので、十年前

の気持ちに上乗せしたワクワク
感とともに再び戻ってきました。
楽しく学んでいきます。二年間よ
ろしくお願いたします。



堀田英里

(山口県立光高等学校)

学校現場から少し距離を置き、
教育を客観的に見つめ、学ぶ機会
をいただきました。講義や演習で
は、これまでの実践や課題を理論
と照らし合わせながら振り返り、
あるべき学校の姿について考え
ます。また、実習では、今後自分
に求められる役割を自覚して
様々なことにチャレンジしてい
くつもりです。
全国から集う先生方からたく
さんの刺激をいただきたいと思
っておりますので、よろしくお願
いたします。



前田芳孝

(兵庫県立飾磨工業高等学校)

貴重な学びの場を与えていた
だきありがとうございます。
大学院では次の三本柱を実践
していこうと考えています。

一、「時間を大切にする」
二、「自立した大人になる」
三、「人間関係のネットワークを
構築する」
アイシシユタインは「学べば学
ぶほど、自分がどれだけ無知であ
るか思い知らされる。自分の無知
に気づけば気づくほど、より一層
学びたくなる。」という名言を残
しています。その言葉を噛み締め
ながら日々の研鑽に励む所存で
す。



酒井良知

(大阪府豊中市立庄内西小学校)

私は新入生として、以下の三点
について決意を表明いたします。
一、予習復習はもちろんのこと
周辺事例にも触手を伸ばし、
誰よりも熱心に勉強します。
二、大学院での学びを四十代、
五十代にむけての準備と位置
づけていきましたが撤回します。
今できないことは先にも不可
能と考えました。現任校にも
反映できること、組織として
達成できることをゴールに考
えます。
一、清く、正しく、美しく、学
生生活を自律自制の精神で過
ごすことを誓います。



コース学生一覧 (現職教員)

●二年生 (P2)

氏名	入学時の所属・職
伊林 淳弥	兵庫県立農業高等学校 教諭
岩本 義裕	兵庫県立伊川谷高等学校 主幹教諭
植田 周	倉吉市立河北中学校 教諭
佐伯 秀介	兵庫県立和田山高等学校 主幹教諭
摺石 敏之	兵庫県立須磨東高等学校 主幹教諭
田邊 勝彦	兵庫県立神戸特別支援学校 主幹教諭
錦織 靖恵	山口県立宇部中央高等学校 教諭
星野 朋啓	山口市立湯田小学校 教頭
三浦 泰子	鳥取県立鳥取西高等学校 教諭
山根 昌浩	柳井市立柳井中学校 教頭《市教委》
吉岡 真二	静岡市立大里中学校 教諭
吉田 朝頭	那覇市立銘苅小学校 教諭
伊田 義信☆	芦屋市立小学校 校長

小学校2名、中学校3名、高等学校6名、特別支援学校1名、
教育委員会1名 (計13名) ☆は夜間コース

●三年生 (夜間コース)

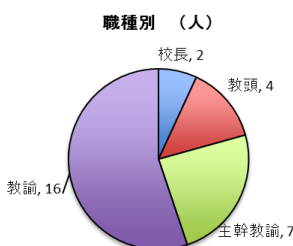
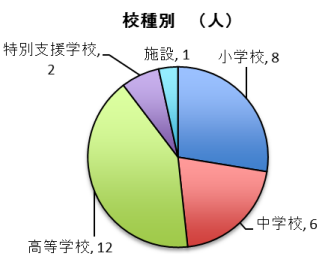
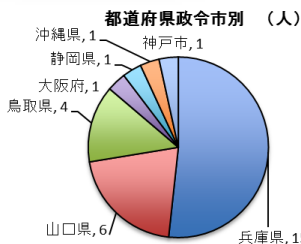
細島 昌大☆	淡路市立小学校 校長 (長期履修)
壺坂 宣也☆	兵庫県立清水が丘学園 教諭 (休学中)

※左のグラフは、現在籍の学校経営コース学生の
「都道府県政令指定都市別」「校種別」「職種別」
の内訳です。全国から、様々な志やミッション
を持って派遣 (志学) しています。

●一年生 (P1)

氏名	入学時の所属・職
足立 昭吾	兵庫県立氷上特別支援学校 主幹教諭
浦野 建太	周南市立秋月小学校 教頭
大牧 丈夫	加東市立三草小学校 教諭
加藤 智史	大山町立大山小学校 教諭
木口 雅也	猪名川町立猪名川中学校 教諭
黒岩 寛	兵庫県立東播磨工業高等学校 主幹教諭
竹中 孝浩	鳥取県立倉吉東高等学校 教諭
田中 康夫	宇部市立東岐波中学校 教頭
塚本 光矢	兵庫県立伊丹高等学校 主幹教諭
堂阪 博文	兵庫県立氷上高等学校 教諭
廣岡 克洋	神戸市立平野中学校 教諭
堀田 英里	山口県立光高等学校 教諭
前田 芳孝	兵庫県立飾磨工業高等学校 教諭
酒井 良知☆	豊中市立庄内西小学校 教諭

小学校4名、中学校3名、高等学校6名、特別支援学校1名 (計14名) ☆は夜間コース



本年度のコース教員紹介

- 浅野 良一 教授
(主な研究分野)
・ 学校組織マネジメント
・ 人事管理
・ 人材育成、職能開発
- 大野 裕己 教授
(主な研究分野)
・ 学校経営学(学校改善論、スクールリーダー論、校内・外連携論)
・ 教育制度学
- 当山 清実 准教授
(主な研究分野)
・ 教師教育
・ 教育経営
- 川上 泰彦 准教授
(主な研究分野)
・ 教育行財政
・ 教育経営
- 安藤 福光 准教授
(主な研究分野)
・ カリキュラム研究(小中一貫教育、中高一貫教育等)
- 上田 真弓 准教授
(主な研究分野)
・ 教育法規
・ 学校運営
* 文部科学省より人事交流

加治佐前学長最終講義

学校経営コースの前コース長で、本学学長の加治佐哲也先生が三月末をもって、学長を退任されご退職されました。四月からは、文部科学省が所管する独立行政法人国立高等専門学校機構の常勤監事にご就任されました。そこで三月十一日(金)、教育子午線ホールにおいて、加治佐哲也学長の最終講義が行われ、約八〇人の学生や教職員が聞き入りました。講演では「教育改革の動向と本学の課題」をテーマに、「アクティブ・ラーニング」、「幼保一体化」、「小中一貫教育の制度化」など最近の教育改革の動向について、これまでの学長や中教審委員としての経験をもとに、特徴や事例を挙げながら振り返りました。そして、兵庫教育大学の今後の課題について「教員育成協議会への対応」、「教職大学院の拡充」、「カリキュラム改革」などを挙げ、今後も学校現場のニーズや課題、教育政策などの変化に応じる大学であってほしいと期待を述べました。



【加治佐前学長最終講義の様子】



最後に学校経営コースの前身である教育経営経営コースの修了生の当山清実准教授より花束が手渡され、その二七年間の尽力に感謝の意を表し、会場は盛大な拍手に包まれました。



【花束贈呈の様子】

加治佐先生は、広島大学助手、宮崎女子短期大学講師・助教授を経て、平成元年十月に本学に着任、平成九年に教授に昇任。その後、学長(特別)補佐、教職大学院・教育実践高度化専攻長、日本教職大学院協会事務局長を歴任しました。

専門は、学校経営、教育行政であり、数多く研究業績に加えて、日本教育経営学会や日本教育行政学会の常任理事や研究推進委員長などの重責を担い、学会活動の進展にも功績を残しました。平成二二年四月の学長就任以降は、日本教職大学院協会長や文部科学省をはじめ各種審議会の委員長等を兼務しています。



編集部より―編集後記

新しく迎えた一年生のやる気に満ちた熱気がコースに満ち溢れています。本年度も院生同士の交流を活発に行い、学びを深めた結果を発信していきます。元気な紙面づくりに一層努めてまいります。

本年度の「嬉望」編集部を紹介します。

- 〈一年生〉
・ 足立昭吾 ・ 大牧丈夫
・ 加藤智史
〈二年生〉
・ 田邊勝彦(編集リーダー)
・ 錦織靖恵 ・ 吉岡真二

今後ともよろしくお願いいたします。

